

〔発行〕上石神井駅周辺地区まちづくり協議会

西武新宿線沿線 3駅「上石神井駅、武蔵関駅、上井草駅」周辺地区の まちづくり構想が出そろいました！

まちづくり構想は、地域住民や商店街等のみなさまが、各地区のまちづくりに取り組む際の指針としてまとめられたものです。

「上石神井駅周辺地区まちづくり構想」に続き、今年度、両隣の駅で「武蔵関駅周辺地区まちづくり構想」と「上井草駅周辺地区まちづくり構想」が策定されました。

今後は、各駅周辺地区のまちづくり構想の実現を目指すとともに、鉄道の立体化の早期実現に向けて、3地区が連携をとりながら、まちづくりを進めていく必要があります。

※出典：西武鉄道(株)HP 一日平均乗降人員(平成 25 年度)



区内3地区のまちづくり構想エリア



区内3地区のまちづくり構想（表紙）

まちづくり構想は、区役所に常備してある他、区のホームページにも掲載されていますので、ぜひご覧ください！

外環の2の都市計画の変更が決定しました！

東京都は、平成26年11月に、外環の地上部街路（外環の2）の都市計画の変更を決定しました。これにより、目白通り～青梅街道の区間のうち右図のAの区間の標準幅員が22mに変更されました。（下図参照）

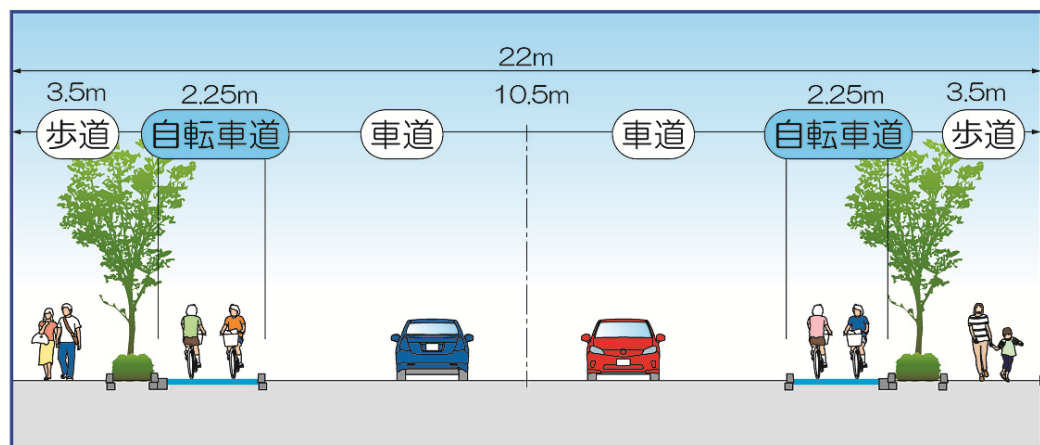
外環の2は、街路樹を充実し、広い歩道と自転車道を整備する計画となっています。

また、上石神井駅の周辺については、「上石神井駅周辺地区まちづくり構想」に示されたまちづくりの方向性を踏まえた交通広場が計画されています。



外環の2（位置図）

出典：区報（平成26年12月21日号）



※自転車道の整備形態については、今後、関係機関と調整し検討していきます。

標準断面図

出典：区報（平成26年9月11日号）

上石神井駅周辺地区

「まちづくり構想」の具体化に向けて一歩前進しました。



出典：東京都「都市計画変更素案のあらまし」（平成26年6月）

まちづくり構想図



今回東京都が決定した外環の2の都市計画変更の計画線内には、約5,100㎡の交通広場が計画されています。

上石神井駅周辺地区まちづくり協議会や、まちづくり勉強会では、「上石神井駅周辺地区まちづくり構想」の具体化に向けた検討の中で、駅前の交通広場において必要となる機能などを整理してきました。

今後は、区が主体となって皆様のご意見を広く伺いながら、交通広場の整備計画策定に向けて駅周辺のまちづくりを進めていくこととなります。

西武新宿線の立体化の早期実現に向けて 結成大会が開催されました。

西武新宿線の練馬区内全区間を含む、井荻から東伏見駅付近の鉄道立体化の早期実現と「外環の2」を始めとした南北道路の整備等にあわせた沿線地域におけるまちづくりの推進を図るため、「西武新宿線立体化促進協議会」が設立されました。設立にあたって、平成27年1月25日（日）に上石神井小学校の体育館にて、結成大会が開催されました。

1月29日（木）には、東京都に対し、西武新宿線立体化促進協議会の結成後初めての要請活動が行われました。前川耀男区長（西武新宿線立体化促進協議会会長）が協議会役員の方々とともに東京都庁を訪れ、「西武新宿線（井荻～東伏見駅付近）の立体化の早期実現に関する要望書」を東京都副知事の安藤立美様へ提出しました。

結成大会の概要

日 時：平成27年1月25日（日） 午後2時～3時30分
会 場：練馬区立 上石神井小学校 体育館（練馬区上石神井4-10-9）
内 容：協議会結成までの経過報告や結成宣言などが行われ、鉄道立体化の早期実現に向けて区民、区議会、区が一体となって、国や東京都、鉄道事業者に対し、要請活動等に取り組むことが確認されました。
参加者：約210人



結成大会会場の様子



安藤副知事へ要望書を
手渡す前川区長

＞お問い合わせは事務局まで…

上石神井駅周辺地区まちづくり協議会 事務局
練馬区 環境まちづくり事業本部 都市整備部 西部地域まちづくり課
(担当:甲斐、山口、木村)

TEL:03-5984-1278(直通)

※「外環の2」

「西武新宿線の立体化の促進」については

交通企画課(担当:富田、赤松)

TEL:03-5984-1274(直通)